

この取扱説明書はいつでも必要な時にご覧いただけるように大切に保管してください。

はじめに  
この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。お客様の安全と、当製品を末永くご利用頂く為、ご使用前にこの取扱説明書を必ずご覧になり、よくご理解いただいた上で正しくご使用下さい。

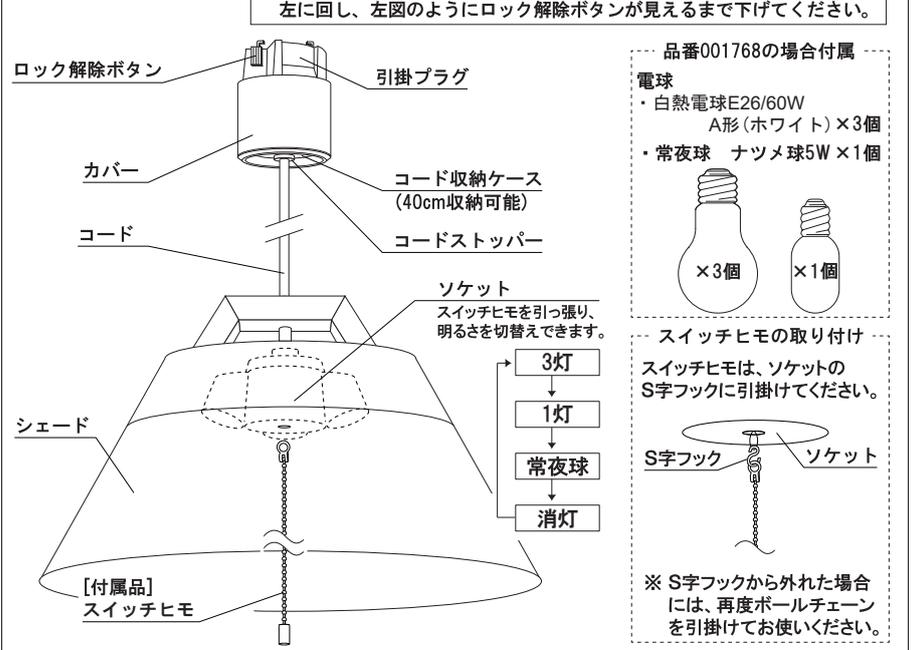
●天井の配線器具を確認してください。



いずれの器具もついていない場合は、電気工事に依頼して取付けてください。

●組み立て方

●部品図



**SAFETY INFORMATION** この取扱説明書のマークについて

- 警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が生じる事が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- このマークは、してはいけないことを表しています。
- このマークは、気をつける必要があることを表しています。

**警告**

- 器具を取り付ける天井の強度を確認し、重量に耐える場所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
- 器具落下によるケガの原因になります。
- 器具や電球を布や紙、アルミ箔等で覆って使用しないでください。
- 火災、焼損、過熱、故障、変形の原因になります。
- 点灯中及び消灯直後は器具及び電球が高温になっていますので素手で触らないでください。
- やけどの原因になります。
- この器具は非防水です。湿気の多い場所や水のかかる場所、屋外（風呂場、テラス等）ではご使用いたしません。
- 火災、感電、絶縁不良の原因になります。
- 器具のそばにストーブ等高温のものをおかないでください。また燃えやすいもの（カーテン等）の近くで使用しないでください。
- 火災、焼損、過熱、故障、変形の原因になります。
- 器具のすき間に異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- 火災、感電、絶縁不良の原因になります。
- 指定の電球以外は使用しないでください。
- 焼損、過熱、変色、変形の原因になります。

**注意**

- 電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
- シェードやランプの着脱、取付けは両手で静かに扱い、確実に行ってください。
- 器具に注意シールが貼付されている場合はその指示に従ってください。
- 電源コードを無理に引っ張ったり、ねじったり曲げたりしないでください。又、電球表面にコードが触れないようにしてください。
- 器具や電球に着色等をしないでください。
- 器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えないでください。
- 器具を改造したり部品を追加、変更して使用しないでください。
- 器具から煙が出たり変な臭いがしたときは速やかに電源を切って販売店もしくは弊社までご相談ください。
- ご使用后、廃棄される場合は清掃回収者への安全面に充分配慮して処理していただきますようお願いいたします。

**お手入れ方法**

- 必ず電源を切ってから行ってください。
- 安全に使用していただくために、約6ヶ月ごとに清掃、点検を行い、接合部のゆるみ及び器具や電球に損傷がないかを確認してください。異常がありましたら使用せずに販売店、電気店にご相談ください。
- 器具が汚れた場合は柔らかい布かまたは中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってから軽く拭きとってください。
- シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりにしないでください。変質、故障の原因になります。
- 器具を丸ごと水洗いしないでください。感電、焼損、サビの原因になります。

**電球の交換方法**

点灯中や消灯直後は器具が高温になっています。消灯後しばらくしてから行ってください。

- 必ず電源を切ってから行ってください。
- 組立て方の（1.）を参考に指定の電球と交換してください。（指定電球は器具に表示してある電球シールをご確認ください。）
- 電球はソケットに確実に取付けてください。

**1. ソケットに電球を右に回してしっかり取り付けます。**

※品番001768の場合付属  
・白熱電球E26/60W A形(ホワイト)×3個  
・ナツメ球 E12/5W(ホワイト)×1個

**2. 本製品を取り付けるお部屋の壁面スイッチの電源をオフにしてください。引掛プラグを右に回して固定してください。**

●接続する場合  
●はずす場合

**3. カバーを右に回して引掛プラグ、天井の配線器具を隠します。器具を取り外す際は、カバーを左に回して引掛プラグのロック解除ボタンが見えるまで下げてください。**

カバーは下げていくと外れます。その際は引掛プラグに押し当て、右に回すと取り付けることができます。

**4. コードストッパーをコード収納ケースに押し付け、コードの長さを調節してください。調節が終わったら、コードを下方へ引き、コードストッパーで固定されているか確認してください。**

●調節時  
●調節終了時